

2006 年度

科目名 心理学研究法	対象学科・学年 人間人社 1 回生	担当者 田沢 晶子
授業テーマ 心を科学的に研究する方法を学ぶ。		
授業の概要と目標 人間の心は直接見ることはできませんが、心理学が独自に発展させてきた方法によって科学的に研究することができます。この講義では、心理学のさまざまな研究成果がどのようにして導かれたのか、その過程について学習します。心理学的な知識を正しく理解するために「実験的研究」、「観察的研究」という大きく 2 つの研究法について学びます。		
評価方法 授業態度、出席、小テスト、試験によって総合的に評価します。		
テキスト 心理学研究法―心を見つめる科学のまなざし―	著者 高野陽太郎・岡隆(編)	出版社 有斐閣アルマ
参考書 心理学研究法入門―実験から調査まで―	著者 南風原朝和・市川伸一 ・下山晴彦(編)	出版社 東京大学出版会
授業スケジュール・内容 心理学の研究とはどのように行なうのでしょうか？少し専門的な科目になりますが、心理学をこれから学ぼうとする人はそれぞれの方法の特徴、長所と限界をつかんでください。後の心理学実験を学ぶ上で役に立ちます。 [スケジュール] 1. オリエンテーション 科学としての心理学 2. 実験的研究：＜実験法＞①実験法とは？ 3. ②条件の統制、独立変数と従属変数の操作 4. ③実験法の利点と限界について 5. 観察的研究：＜調査法＞①質問紙による調査法とは？ 6. ②実施の方法、質問紙の作成と尺度構成 7. ③回答の形式と調査対象の選定 8. ＜観察法＞①観察法とは？ 実験観察法と自然観察法 9. ②場面の選択と現象の記述 10. ＜検査法＞①心理検査をどのように用いるか？ 11. ②検査の妥当性と信頼性 12. ③いろいろの検査の紹介 13. ＜面接法＞①調査的な面接と心理臨床的な面接 14. ②面接法の限界と可能性 15. まとめ		